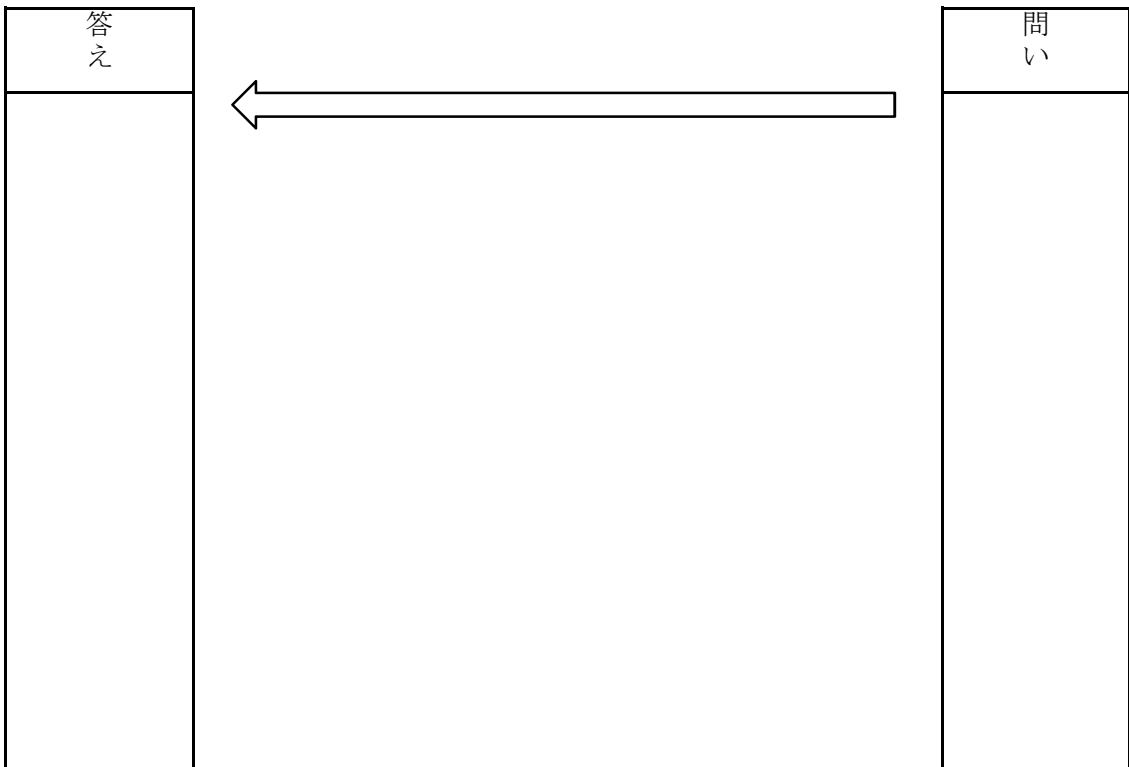


三年 ありの行列 ①

一、文章の組み立てを考えよう。

はじめ ・問い	中  (例をあげて、くわしく説明) 調べたこと 考えたこと	おわり ・答え
------------	---	------------

⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---	---	---	---	---



一、①の段落を読んで、**事実**を書いた文と**考え**を書いた文に分けましょう。

○ ありについて分かっていることを書いた文を書きだそう。

事 実	考 え (問 い)			
<table border="1"><tr><td data-bbox="1615 261 1839 1378"></td><td data-bbox="1391 261 1615 1378"></td><td data-bbox="1167 261 1391 1378"></td></tr></table>				<p>◎ ひっ者は、どんな質問をもちましたか。</p>
<p>文末表現に注意しよう</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「……ました。」</li><li>・「……です。」</li><li>・「……ます。」</li></ul>				

二、中心となる文を見つけ、要点をまとめよう。

○ ①の段落の中心となる文は、どれでしょう。

○ 「それなのに」の「それ」は、何をさしていますか。

○ ①の段落の要点をまとめよう。

一、②の段落をできるだけ短くまとめましょう。

--	--

二、③の段落で、実験やかんさつの様子を短く書きましょう。

○ どんな実験をしましたか。

はじめに、

--	--

○ どんなことをかんさつしましたか。

と、しばらくする

--	--

事 実

やがて、

--	--

すると、

--	--

そして、

--	--

◎ どんなことに気づきましたか。

--	--

考 え

三、③の段落の大事なことを短くまとめましょう。(要点)

--	--	--	--

(ヒント)  
こんな実験をすると、  
こうなった。  
そして、こんなことに気づ  
いた。  
というように、短くまとめ  
ましょう。

ありの行列 ④

一、④の段落で、実験やかんさつの様子を短く書きましょう。

○ どんな実験をしましたか。

次に、  
◎ どんなことをかんさつしましたか。

事 実						
帰るときも、	目的地に着くと、	まただんだんに、	そのうちに、	そして、	ようやく、	すると、

二、④の段落の大事なことを短くまとめましょう。(要点)

--	--	--	--

(ヒント)  
こんな実験をすると、  
こうなった。  
というように、短くまとめましょ  
う。

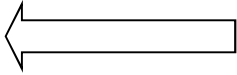
一、③④の段落と⑤段落の関係を考えよう。

実験・観察

③④段落  
おもに事実(実験・観察)



考え  
ウイルスンがふしぎに思ったこと



二、  
⑤の段落  
「ふしぎなこと」がおこるわけを、  
ウイルスンはどのように考えましたか。  
(要点)

⑤段落  
考 え

--	--	--

三、ここまで勉強して思ったことを書きましよう。

「ありの行列のこと」  
「ウイルスンについて」  
「勉強のしかたについて」

ありの行列 ⑥

一、⑥の段落を読んで調べましょう。

◎ どんな研究をしましたか。

◎ どのようなことがわかりましたか。

事 実

--	--	--	--



この段落では、ありの体のどの部分が大事でしょう。その部分に○をつけましょう。

⑥の段落を短くまとめましょう。(要点)

(ヒント)  
こんな研究をすると、  
こんなことが分かった。  
というように、短くまとめましょ  
う。

二、⑦の段落で、「この研究」とありますが、「この」は⑥の段落の何をさしているのでしょうか。

--

⑦の段落を短くまとめましょう。(要点)

--	--

ありの行列 ⑦

一、⑧の段落  
えさを見つけた時の、はたらきありの様子を書きましょう。

えさを見つけたはたらきあり

•
---

ほかのはたらきあり

•	•
---	---

せつめい

二、⑧の段落を短くまとめましょう。

えさを見つけたはたらきありは、

ながら帰り、

ほかのはたらきありたちも、

--	--	--	--	--	--

一、これまでの復習

はじめにどんなぎもんを持ちましたか。

はじめ
問い

①

中	
研究	実験

⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ②

二、⑨の段落についてしらべましょう。

○ 「このように」の「この」は、どの段落の内容をさしていますか。

○ ⑨の段落の要点をまとめましょう。

おわり
答え

考え